

みさとのいただき

平成30年5月 編集 米谷修



「みさとに花を咲かせましょう」

今回のチャレンジ書道活動は、「皆で大きな絵を作ろう！」ということでまとまり、組み合わせ絵画を企画してみました。

春と言えばやはり「桜」ですから、大きな桜の木を画くことに。まずは大きめの画用紙を組み合わせ、下絵作り。下絵ができれば画用紙をばらし、ご利用者様に思い思いに色塗りをさせていただきました。ダンボールで桜の花びらを象りスタンプすれば、見事なほどに満開の桜木の完成です。

玄関から正面の壁に飾られ存在感を大いに放つ桜木は、少しの間ではありましたが、皆を大変喜ばせたのでした。桜木は私達にこう言っていたのかも、「心に花を咲かせましょう」と。

【 介護職員 藤田瑞穂 】

「皆様お待ちかね 絶好の施設外活動日和です」

三月下旬の好天はどこへやら、四月に入りお天道様は余程隠れん坊を気に入ったらしく、天気はスッキリしません。そうこうしている内に桜の木はお色直しを早々と済ませ、ピンクからグリーンに。

今年も駄目かと半ば諦め迎えた四月十日の火曜日、見上げれば青空が広がり、暖かな日差しも降り注いでいるではないですか。待ちに待った施設外活動日和。念願叶って二年ぶりの開催決行となりました。場所は予定していた通り近くにある磯城嶋公園。「皆様、お待たせいたしました。さあ、出発いたしましょう！」

葉桜見物となりましたが、新緑を眺めるのもなかなか良いものです。目の保養にもなりますしね。もちろん空気も新鮮です。皆様からは「(緑が) 綺麗やなあ」「気持ちええなあ」と満足の声を頂戴いたしました。

恒例のじゃんけんゲームで盛り上がった後は、おやつタイムで美味しいお饅頭と好みに応じて甘酒やコーヒーをご堪能いただきました。最後に「北国の春」を全員で元気に合唱し終了。短い時間ではありましたが、皆様大変有意義な一時をお過ごしいただけたようです。

新緑美しく暖かいこの時季を、皆様ともっともっと楽しみたいですよ。

【 介護職員 門脇深雪 】



〈 今月の一步 〉 韓国と北朝鮮の軍事境界線上、板門店で先に開かれた南北首脳会談。マス・メディアでは様々な意見が飛び交っておりますが、平和的な対話がなされたことに隣国の一国民として素直に喜ぶばかりです。どんな状況下でも向かい合って話すことって大事です。

茶摘み

一、夏も近づくと

八十八夜

野にも山にも

若葉が茂る

あれに見えるは

茶摘じゃないか

あかねだすきに

すげの笠

二、ひよりつづきの

今日この頃を

心のどかに

摘みつつ歌う

摘めよ摘め摘め

摘まねばならぬ

摘まにや日本の

茶にならぬ

